

平成 27 年 11 月 10 日

公立大学法人大阪市立大学
医学部・附属病院運営本部庶務課
電話：06-6645-2711

大阪市立大学医学部附属病院医師による個人情報の紛失について

平成 27 年 11 月 7 日(土)、本院医師(男性)が帰宅途中、ショルダーバッグを紛失しました。ショルダーバッグには平成 26 年に本院泌尿器科で手術を受けられた患者さまの個人情報が記載された書類(患者一覧表)が入っておりました。

当該医師は、同日警察に遺失届を提出いたしました。現時点ではまだ見つかっておらず、捜索を続けているところです。

今回の件でご迷惑をおかけした患者さま、ご家族、関係者ならびに市民の皆さまに深くお詫び申し上げます。

今後、このような事故を繰り返さないよう再発防止に取組み、皆さまの信頼回復に努めてまいります。

1. 事実経過

- (1) 平成 27 年 11 月 7 日(土) 未明、タクシーで自宅に帰宅した。
- (2) 帰宅後、ショルダーバッグが無い事に気づき、各立ち寄り所、交通機関の忘れ物センターへ問い合わせをするなど、心当たりを捜索した。
- (3) 同日午後 4 時頃、警察署へ遺失届を提出した。

2. 紛失した個人情報

平成 26 年に泌尿器科にて手術を受けられた患者一覧表(665 名分)
(患者氏名・生年月日・年齢・性別・病名・術式・手術時間・執刀医等)

3. 発生の原因

学会からのアンケート調査に対する回答資料を作成するため、患者一覧表をプリントアウトし、確認作業を行っていましたが、本来、院内あるいは学内で作業を行うところ、自宅で作業を行うため一覧表を持ち出したことが原因です。

4. 被害の報告

現在のところ、本件に関し、情報流失等の被害報告はありません。

5. その後の対応と再発防止策について

一覧表に記載のあった患者さまへ11月10日（火）から電話にて説明及び謝罪を行っており、追って同内容の文書を発送することとしています。

今回の個人情報の紛失を厳粛に受け止め、全診療科部長が出席する基幹会議において、個人情報の取扱ルールの遵守について改めて注意喚起をするなど、個人情報の取扱いについて院内及び学内に周知徹底し、再発防止に全力をあげてまいります。

本件に関する問い合わせ先

大阪市立大学医学部附属病院 庶務課 豊田・山本

TEL : 06-6645-2711